

第40回日本国際保健医療学会学術大会

2025年11月1～2日に帝京大学（東京都板橋区）にて、第40回日本国際保健医療学会学術大会が開催され、筆者は増田研長崎大学教授が座長を務める「アフリカの高齢者：ケニア農村調査から見えてきた住まい方、つながり方、終い方」と題するシンポジウムにて「ケニア・クワレ県の高齢者の状況：アジアとの比較から」と題する報告を行った。

今回の日本国際保健医療学会は、山本秀樹 帝京大学教授が大会長を務め、「いたばしから世界へ—地域社会に根差したSDGs」をタイトルに据えたもので、国際保健というグローバルな視点と、板橋というローカルな視点を交差させた、複数の講演やシンポジウムが行われた。（林 玲子 記）